

2025

とうけい

見附市

令和6年版

は し が き

令和6年版「見附市統計書」をここに発行いたします。

この統計書は見附市の推移と現況を明らかにし、市勢の様子を正しく認識していただくため編さんしています。

編さんにあたっては、資料の収集など内容の整備改善につとめていますが、なお不備な点もあると思われますので、各位のご指導とご助言をいただき内容の改善をはかり、より一層充実した統計書にしていきたいと存じます。

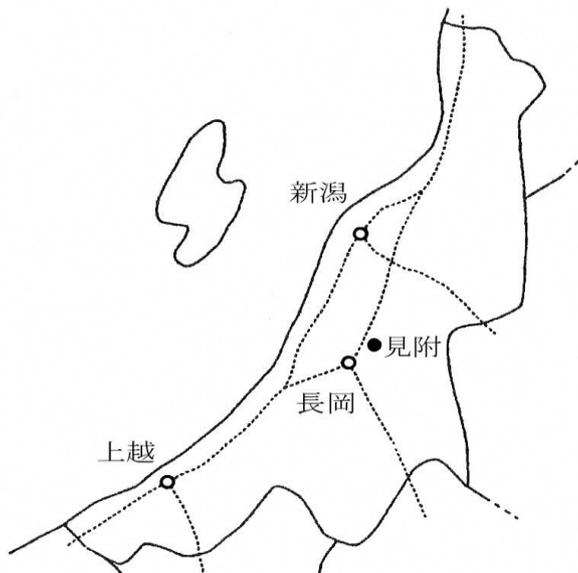
おわりに本書の編集にあたりまして、貴重な資料を提供してくださいました関係各位のご厚意に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

令和7年7月

見附市長 稲 田 亮

凡 例

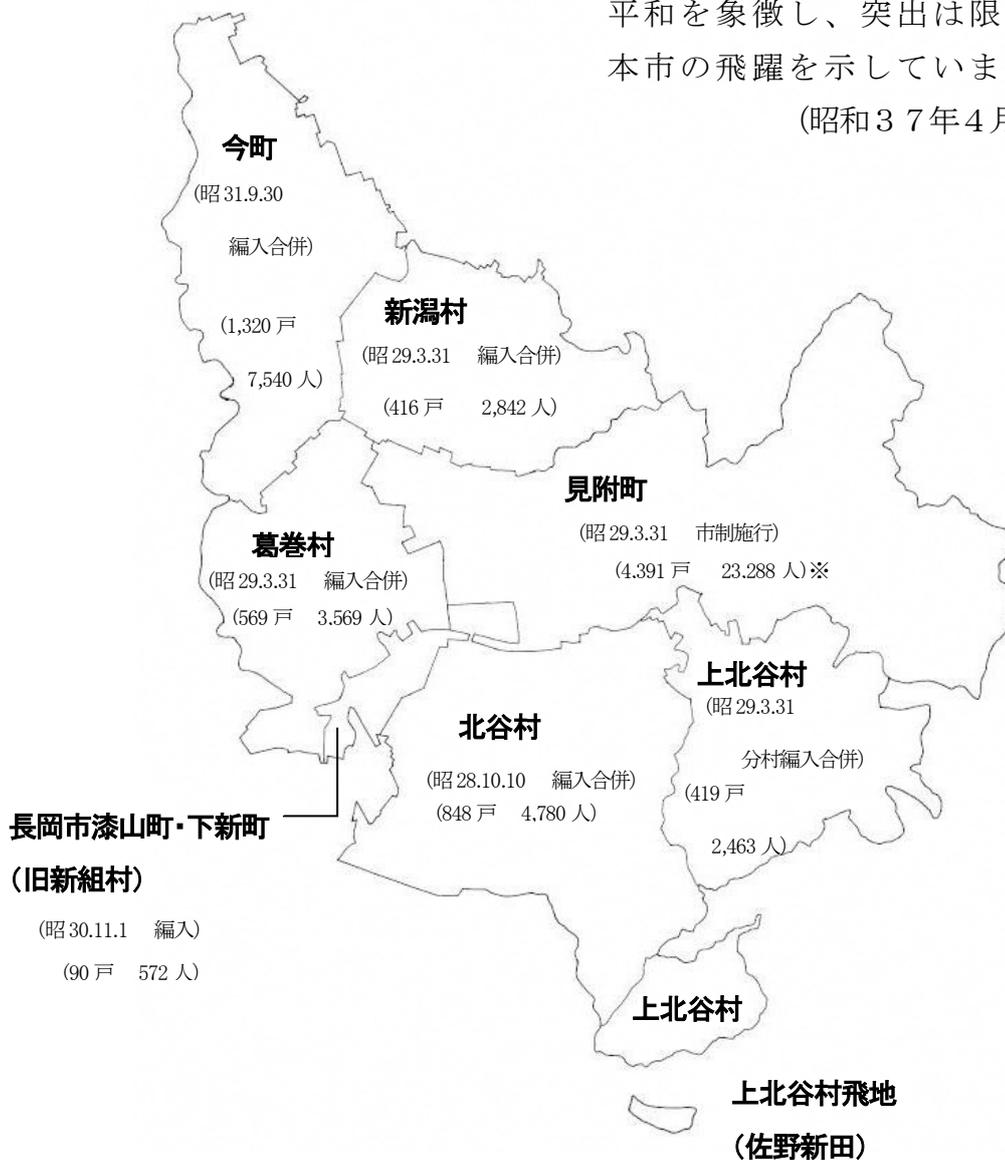
1. 本書は、見附市に関する市勢の全般にわたり、基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 本書は、令和6年中または令和5年度中の資料を中心に収録し、さらに利用者の便宜を図るため、おおよそ過去5年までさかのぼって収録しました。
3. 資料は、各官公庁、団体、会社及び本市各課などから提出あるいは報告、または当課において直接調査収集したものであり、資料の出所は各表の下部に掲げてあります。
4. 統計表は、原則として見附市の行政区域中の数値ですが、例外的なものについては、注で示してあります。
5. 表中の数値の単位は原則として上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
6. 期間については、「年次」とあるのは暦年、「年度」とあるのは4月から翌年3月までの期間です。なお年月日を記したものは、その日現在を示しています。
7. 数値の単位未満は四捨五入を原則としています。したがって合計と内訳の数値が一致しない場合もあります。
8. 統計表中の符号の用途は、次の通りです。
 - [0] …………… 単位未満
 - [-] …………… 皆無または該当数字なし
 - [X] …………… 統計資料の秘密保持上公表できないもの
 - […] …………… 不 詳
 - [△] …………… 減 少



市章

『ケ』を三つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表し、全体の丸は平和を象徴し、突出は限りない本市の飛躍を示しています。

(昭和37年4月1日制定)



※旧北谷村分を含む数字です。

なお、北谷村との合併(昭28.10.10)の際は、見附町は3,465戸 18,268人でした。

概 況

1 土地・気象 (P1～5)

【気象】 (P2～4)

令和6年の最高気温は8月30日の36.7℃で前年を2.0℃下回りました。

最低気温は2月7日のマイナス4.0℃で、前年を3.7℃上回りました。

【土地】 (P5)

令和5年の地目別課税地面積は52,867千㎡でした。

令和5年の農地の転用実績は183,581㎡でした。

2 人 口 (P6～19)

《国勢調査》 (P8～9・15～19)

令和2年国勢調査の結果、令和2年10月1日現在の見附市の人口は39,237人、世帯数は14,136世帯でした。平成27年の国勢調査に比べ1,371人(3.4%)の減少、新潟県の人口は220万1,272人で見附市は県内20市中15位となっています。

国勢調査では昭和22年に40,000人を超え、その後多少の増減を繰り返すものの、全体的には微増傾向で推移し、平成7年に43,760人で人口のピークとなりました。その後平成12年には減少に転じ、令和2年は40,000人を切り、引き続き減少となりました。

《住民登録》 (P6・10・12～13)

住民登録を見ると、令和7年1月1日で人口38,061人、世帯数15,343世帯となっています。

65歳以上の高齢人口は13,091人、高齢化率は34.4%で前年より0.4ポイント上がりました。

《人口動態》 (P14)

人口動態を見ると、自然動態では出生190人(前年比41人・17.7%減)、死亡627人(前年比15人・2.4%増)で437人の減少となりました。社会動態では転入837人(前年比86人・9.3%減)、転出950人(前年比44人・4.4%減)の113人の減少となりました。

3 事業所 (P20～21)

令和3年6月1日現在の経済センサス-活動調査では事業所数は1,534事業所で、前回の平成28年経済センサス-活動調査に比べ257事業所(14.3%)減少し、従業者数も14,387人で前回に比べ109人(0.7%)減少しました。

規模別事業所では、0～4人の事業所が56減、5～9人の事業所が109減、10～19人の事業所が34減、20～29人の事業所が3減、30人以上の事業所が21増となりました。

4 農林業 (P22～26)

《農業》 (P22～23)

令和2年2月1日現在の総農家数は975戸でした。そのうち販売農家数は679戸、自給的農家数は296戸でした。前回平成27年と比べると総農家数で210戸(17.7%)の減少となりました。内訳では販売農家数は198戸(22.6%)の減少、自給的農家数は12戸(3.9%)の減少となりました。

《保有山林》 (P26)

令和2年2月1日現在の林家数は333戸でした。前回平成27年と比べると53戸(13.7%)の減少となりました。

5 製造業 (P27～30)

令和4年度の従業者4人以上の製造業の状況は、事業所数106事業所、従業者数4,248人、製造品出荷額等は1,685億1,471万円でした。

前年と比較すると、事業所数は増減なし、従業者数は185人(4.5%)増、製造品出荷額等は45億1,493万円(2.7%)の増加となりました。

出荷額等の1位は金属製品、2位は生産用機械器具、3位はプラスチック製品となりました。

従業者規模別を見ると、4～9人の事業所が最も多く、27事業所(前年比増減なし)で全体の25.4%を占めました。100人以上の事業所は、12事業所(前年比3事業所・33.3%増)で全体の11.3%ですが、製造品出荷額等は1,084億4,603万円で全体の64.3%を占めました。

6 商業・金融 (P31～35)

【金融】 (P34)

市内金融機関における預金・貯金総額は2,704億円となりました。貸出総額は856億円となりました。預金・貯金総額、貸出総額とも前年に比べ増加しました。

7 建設 (P36～40)

《道路》 (P36・37)

市道の実延長は386,818mで、うち改良済250,898m(実延長の64.8%)、舗装延長352,795m(91.2%)で改良、舗装延長とも伸びています。

《建築》 (P38)

令和5年度における着工建築物は新築件数が116件(前年比55件・32.1%減)、延べ床面積が15,634㎡(前年比9,120㎡・36.8%減)となりました。また、増改築件数が29件(前年比19件・39.5%減)、延べ床面積が10,201㎡(前年比2,154㎡・26.7%増)となりました。

8 運輸・通信 (P41～43)

【運輸】

《鉄道》 (P41)

令和5年度のJR見附駅での乗車人員は698,610人(前年比35,040人・5.2%増)で1日平均1,914人(前年比96人増)でした。

《バス》 (P41)

一般乗合バスの乗車人員は276,704人(前年比17,535人・6.7%増)でした。

《コミュニティバス》(P41)

令和5年度のコミュニティバスの乗車人員は191,850人(前年比26,007人・15.6%増)でした。

《自動車》(P42)

自動車の保有台数は乗用自動車12,578台(前年比63台・0.4%減)、軽自動車15,693台(前年比21台・0.1%増)でした。

9 水道 (P44~45)

《上水道》(P44)

令和5年度の上水道の状況は、給水戸数は20,160戸(前年比23戸・0.1%増)、給水人口は48,995人(前年比628人・1.3%減)、年間給水量は581万 m^3 (前年比16万 m^3 ・2.7%減)でした。

《公共下水道》(P45)

公共下水道の状況は処理区域人口34,721人(前年比14人・0.0%)、水洗化人口は32,436人(前年比73人・0.2%減)で水洗化率は93.4%(前年比0.2%減)でした。

《農業集落排水》(P45)

整備集落数15、供用開始区域人口2,720人前年比116人・4.1%減)、水洗化人口は2,614人前年比109人・4.0%減)で水洗化率は96.1%(前年比0.1%増)でした。

10 社会保障 (P46~52)

《国民健康保険》(P46・47)

令和5年度の国民健康保険の状況は、加入世帯4,495世帯(前年比125世帯・2.7%減)、加入人口6,695人(前年比235人・3.3%減)でした。医療給付状況は、件数が131,846件(前年比2,460件・1.8%減)、金額は27億5,095万円(前年比1億4,450万円・4.9%減)でした。一人あたりの医療費は39万9,731円で昨年に比べ減少しています。

《後期高齢者医療》(P47)

令和5年度の加入者は7,203人(前年比165人・2.3%増)、医療給付件数は212,733件(前年比6,736件・3.2%増)、給付総額は49億8,853万円(前年比1億6,650万円・3.4%増)となりました。

《介護保険》(P48)

令和5年度の介護保険の状況は、申請者数1,967人(前年比495人・33.6%増)でした。また、認定者数は2,410人(前年比37人・1.5%増)、給付総額38億5,372万円(前年比7,166万円・1.8%増)でした。

《国民年金》(P49)

令和5年度の適用数は4,335件(前年比175件・3.8%減)、給付総額は14億3,234万円(前年比2,208万円・1.5%減)でした。

《生活保護》(P49・50)

令和5年度的生活保護の状況は、世帯人員1,893人(前年比25人・1.3%増)、生活保護費支出額は2億374万円(前年比489万円・2.4%増)でした。

11 衛 生 (P53～71)

《検診》 (P53～60)

令和 5 年度の特定健診の受診者は 2,792 人 (前年比 33 人・1.1%減)、受診率は 54.7% (前年比 1.6%増)、39 歳以下の基本健康検査の受診者は 317 人 (前年比 14 人・4.2%減)、受診率は 4.4% (前年比同数)、後期高齢者健康検査の受診者は 2,089 人 (前年比 157 人・8.1%増)、受診率は 29.2% (前年比 1.4%増)、生活保護基本健康検査の受診者は 15 人 (前年比 3 人・25.0%増)、受診率は 10.9% (前年比 2.8%増) でした。

各種検診の受診者は、肺がん検診 5,480 人 (前年比 11 人・0.2%増) と最も多く、続いて大腸がん検診 4,582 人 (前年比 200 人・4.5%増)、胃がん検診 2,417 人 (前年比 15 人・0.6%減)、前立腺がん検診 1,305 人 (前年比 28 人・2.1%減) の順となっています。

《死因別死亡》 (P61)

令和 5 年の死因別の死亡の状況を見ると、死亡数 610 人のうち、悪性新生物 142 人、心疾患 112 人、老衰 105 人となっています。令和 5 年は心疾患や脳血管疾患が増加し、悪性新生物や自殺、糖尿業が減少しました。

《ごみ回収量》 (P69・70)

令和 5 年度のごみの回収量は 11,761 t (前年比 662 t・5.3%減) で、内訳を見ると、資源ごみ 1,687 t (前年比 136 t・7.4%減)、燃えるごみ 9,502 t (前年比 431 t・4.3%減)、燃えないごみ 360 t (前年比 103 t・22.2%増)、粗大ごみ 212 t (前年比 8 t・3.9%増) となっています。

12 教育・文化 (P72～85)

《児童生徒数》 (P72～75)

令和 6 年 5 月 1 日の児童生徒数は、

幼稚園は 2 園、6 学級、109 人で前年に比べ 20 人の減少となりました。

認定こども園は 3 園、14 学級、365 人で前年に比べ 19 人の減少となりました。

小学校は 8 校、103 学級、1,838 人で前年に比べ 5 人の減少となりました。

中学校は 4 校、43 学級、931 人で前年に比べ 2 人の減少となりました。

特別支援学校は 1 校、19 学級、56 人で前年に比べ 1 人の増加となりました。

高等学校は 2 校、20 学級、429 人で前年に比べ 45 人の減少となりました。

《卒業後の進路》 (P77～79)

令和 5 年の卒業後の状況を見ると、中学校卒業者の進学者数は 335 人で進学率は 99.7% となっています。市内高等学校卒業者の大学・短大への進学者数は 44 人で、大学・短大への進学率は 27.5% となりました。

《公共施設の利用》 (P80～83)

令和 5 年度の公共施設の利用者数は、体育施設で 18 万 6,214 人 (前年比 2 万 3,128 人増)、勤労者家庭支援施設で 2 万 6,800 人 (前年比 2,089 人増)、公民館で 10 万 406 人 (前年比 1 万 3,447 人増)、文化

ホールで4万2,478人(前年比4,800人増)、ネーブルみつけの来場者数は40万570人(前年比1万2,419人減)でした。図書館の蔵書貸出冊数は25万4,134冊で市民一人当たり6.69冊となりました。

13 市民経済計算 (P86～88)

令和4年度の市内総生産は1,045億円でした。一人当たり所得は272万円となっています。国民所得と比較すると83.1%、県民所得とは92.6%となっています。

14 治安・災害 (P89～95)

《火災》 (P89・90)

令和6年の火災件数は9件(前年比1件減)で、損害総額は1億1,311万円、建物焼損面積2,370.00㎡、死者0人(前年比2人減)、負傷者は5人(前年比1人増)でした。

《救急》 (P91)

令和6年の救急の出動状況は、1,987件(前年比36件減)でした。搬送人員数は1,878人(前年比47人減)でした。

《交通事故》 (P91～93)

令和6年の交通事故発生状況をみると、発生件数は32件(前年比23件減)でした。死者数は2人(前年比同)でした。事故原因別発生件数をみると、前方不注意9件、歩行者妨害5件、ハンドルブレーキ操作不適5件の順になっています。

《犯罪》 (P94・95)

令和6年の見附警察署管内の刑事犯罪等発生件数をみると、発生件数186件(前年比60件増)、検挙件数93件(前年比33件増)、検挙人員65人(前年比24人増)でした。発生件数の73.1%が窃盗犯となっています。

統計表目次

概況

1 土地・気象

1-1	市域の変遷	1
1-2	市の位置・面積・広ぼう	1
1-3	気象概況	2
1-4	地目別課税地面積	5
1-5	地目別評価額	5
1-6	農地の転用実績	5

2 人口

2-1	世帯数・人口推移	
	(1) 住民登録	6
	(2) 国勢調査	8
2-2	年齢別人口構成	10
2-3	町内別人口・世帯数	12
2-4	人口の自然動態・社会動態	14
2-5	人口動態	14
2-6	合計特殊出生率	14
2-7	昼間人口	15
2-8	労働力状態男女15歳以上人口	15
2-9	産業別就業人口	16
2-10	各市別人口	18

3 事業所

3-1	産業別事業所数(大分類)	20
3-2	規模別事業所数	20
3-3	産業別従業者数(大分類)	21

4 農林業

4-1	農林業経営体数	22
4-2	総農家数	22
4-3	主副業別農家数(販売農家)	23

4-4	農産物販売金額規模別経営体数	23
4-5	販売農家の主な状態別世帯員数	24
4-6	販売目的の稲・麦・雑穀の作物別 作付経営体数と作付面積	24
4-7	経営耕地の状況	25
4-8	家畜飼養頭羽数及び農家数	25
4-9	保有山林面積規模別林家数	26

5 製造業

5-1	産業別事業所数・従業者数・ 製造品出荷額等	27
5-2	産業別(中分類)概況	28
5-3	20市の工業の状況	30

6 商業・金融

6-1	年次別業種別店数・従業者数・ 商品販売額	31
6-2	業種別商店数・従業者数及び 年間商品販売額	32
6-3	20市の商業の状況	33
6-4	預金残高及び貸出残高	34
6-5	地方産業育成資金申込高及び 貸付高	35
6-6	中小企業振興資金申込高及び 貸付高	35
6-7	農業近代化資金申込高及び 貸付高	35
6-8	不況対策緊急融資資金申込高 及び貸付高	35

7 建設

7-1	市道整備状況	36
7-2	家屋の現況	
	(1) 木造家屋	36
	(2) 非木造家屋	36
7-3	建築物用途別着工延面積	38
7-4	長岡都市計画（見附市）用途地域 及び準防火地域	39
7-5	公園等設置状況	40

8 運輸・通信

8-1	JR旅客輸送状況	41
8-2	バスの輸送状況	41
8-3	コミュニティバスの輸送状況	41
8-4	軽自動車台数	42
8-5	自動車保有台数	42
8-6	郵便施設数	43

9 水道

9-1	上水道供給状況	44
9-2	公共下水道整備計画及び 供用開始等の状況	45
9-3	農業集落排水整備計画及び 供用開始等の状況	45

10 社会保障

10-1	国民健康保険加入状況	46
10-2	国民健康保険税、収入及び 保険給付状況	46

10-3	国民健康保険税負担割合と 給付割合	47
10-4	後期高齢者医療制度加入者と 給付の状況	47
10-5	介護保険の申請・認定状況	48
10-6	介護保険の給付状況	48
10-7	拠出制国民年金概要	49
10-8	国民年金給付状況	49
10-9	生活保護法による保護状況	49
10-10	生活保護費支出額	50
10-11	生活保護法の医療扶助適用状況	50
10-12	身体障害者手帳交付者の 障害種別状況	50
10-13	保育所の状況	51
10-14	放課後児童クラブの状況	52
10-15	生活福祉資金貸付状況	52
10-16	共同募金及び日赤社費実績	52

11 衛生

11-1	4か月児健康診査状況	53
11-2	7～8か月児すくすく相談会状況	53
11-3	1歳6か月児健康診査状況	54
11-4	3歳児健康診査状況	54
11-5	歯科検診実施状況	
	(1) 1歳6か月児	55
	(2) 2歳児	55
	(3) 3歳児	55
11-6	結核健康診断・ 予防接種実施状況	56
11-7	高齢者予防接種実施状況	56

11-8	保健師活動状況	56	11-32	畜犬登録及び 狂犬病予防注射実施数	71
11-9	基本健康診査実施状況		11-33	公害事案の処理状況	71
	(1) 特定健診・特定保健指導	57			
	(2) 39歳以下の基本健康診査	57			
	(3) 後期高齢者健康診査	57			
	(4) 生活保護 基本健康診査	57	12	教育・文化	
11-10	大腸がん検診状況	58	12-1	県立・市立・私立別学校・ 学級本務教員及び児童生徒数	72
11-11	肺がん検診状況	58	12-2	小・中学校1学級及び 児童生徒1人当り教育費	73
11-12	乳がん検診状況	59	12-3	学校別・児童生徒・教員数及び 施設	74
11-13	子宮がん検診状況	59	12-4	学校教育費	76
11-14	前立腺がん検診状況	60	12-5	中学校卒業生数	77
11-15	胃がん検診状況	60	12-6	教育・保育職員数及び園児数	77
11-16	見附市の死亡の状況	61	12-7	高等学校教員数及び生徒数	78
11-17	献血実施状況	62	12-8	高等学校進学・就業別卒業生数	78
11-18	う歯移行表	63	12-9	令和4年度高等学校卒業生の 産業・職業別就業者数	79
11-19	小・中学校児童生徒 年齢別身体測定結果	63	12-10	体育施設利用状況	80
11-20	医療施設数	64	12-11	勤労者家庭支援施設利用状況	80
11-21	医療関係者数	64	12-12	公民館(6地区)利用状況	80
11-22	地域医療体制 休日在宅当番医 制度利用状況	64	12-13	文化ホール利用状況	81
11-23	市立病院の状況		12-14	ネーブルみつけ利用状況	81
	(1) 医療従事者	65	12-15	子育て支援センター利用状況	82
	(2) 利用状況	65	12-16	市図書館蔵書数	83
11-24	介護予防事業の利用状況	67	12-17	市図書館蔵書貸出冊数	83
11-25	健康の駅 相談状況	68	12-18	国・県・市指定文化財一覧表	84
11-26	健康運動教室継続参加者数	68	12-19	みつけ伝承館利用状況	85
11-27	ごみ処理状況	69	12-20	観光入込者数	85
11-28	排出者別ごみ回収量	69			
11-29	種類別ごみ回収量	70			
11-30	資源ごみの内訳	70			
11-31	し尿処理状況	71			

13 市民経済計算

13-1	産業別市内総生産	86
13-2	市民所得（分配）	87
13-3	一人当たり所得	87

14 治安・災害

14-1	消防施設及び機動力	89
14-2	火災損害状況	89
14-3	火災種別の内訳	89
14-4	月別火災発生件数	90
14-5	原因別火災発生件数	90
14-6	月別救急出動状況	90
14-7	事故別救急出動状況	91
14-8	交通事故発生状況	91
14-9	交通事故原因別発生状況	92
14-10	特定事故発生状況	93
14-11	交通事故月別発生状況	93
14-12	少年犯罪の取扱い状況	94
14-13	少年不良行為の取扱い状況	94
14-14	刑事犯罪等発生件数・検挙件数 及び検挙人員	95

15 市 政

15-1	市議会本会議開催状況	96
15-2	委員会等の開催状況	96
15-3	請願、陳情処理状況	96
15-4	議案議決状況	96
15-5	選挙執行状況	97
15-6	永久選挙人名簿・在外選挙人名簿	97
15-7	投票区別選挙人名簿登録人員数	98
15-8	農業委員会開催状況	99
15-9	農地事務処理状況	99
15-10	市職員数	100

16 財 政

16-1	一般会計年度別予算及び決算額	101
16-2	特別会計年度別決算額	104
16-3	一般会計性質別決算額	105
16-4	公営企業会計年度別決算額	
	（1）水道事業会計	106
	（2）下水道事業会計	106
	（3）病院事業会計	106
16-5	公有財産総括表	107

17 付 録

17-1	歴代市議会議長	108
17-2	歴代市議会副議長	109
17-3	市議会議員名簿	110
17-4	歴代市長	111
17-5	歴代副市長	111
17-6	監査委員	112
17-7	選挙管理委員会委員	112
17-8	固定資産評価審査委員会委員	112
17-9	農業委員会委員	113
17-10	教育委員会委員	113
17-11	市内主要官公庁及び諸団体一覧	114